

令和3年度（2021年度）法学研究科法政理論専攻外国人特別選抜の 実施方法変更について

- ・令和3年度(2021年度) 法学研究科法政理論専攻 修士課程（研究者養成コース）外国人特別選抜
- ・令和3年度（2021年度）法学研究科法政理論専攻 修士課程（先端法務コース）外国人特別選抜
- ・令和3年度（2021年度）法学研究科法政理論専攻 博士後期課程 外国人特別選抜

上の3つの試験について、筆記試験と口述試験・口頭試問をオンラインで実施することになりました。オンライン試験の概要（予定）は次のとおりです。

【利用するシステム】

Zoom ミーティング

【受験者が用意するもの】

次の①、②、③の電子機器3台を用意してください。

- ① ノート PC、デスクトップ PC、タブレット、スマートフォン等インターネットに接続できるもの（試験時間中に Zoom ミーティングに接続するために使うもの）

- ・ Zoom のシステム要件(<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-Windows-macOS-Linux>)を満たしていること
- ・ カメラ、マイク、スピーカーが付いていること

- ② ノート PC、デスクトップ PC、タブレット、スマートフォン等インターネットに接続できるもの（試験問題を表示し、答案を提出するために使うもの）

- ③ スキャナーまたはスキャンアプリ
複数ページある答案用紙をスキャンして1つの PDF ファイルを作成することができるもの

【その他】

- ・ 受験上の注意事項は、第一次選考合格者にお知らせします。
- ・ 試験の開始時刻、実施日等は、変更されることがあります。変更により受験できなくなった場合にも、入学検定料は返金できません。

令和2年11月6日
京都大学大学院法学研究科